

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

GRADUATE SCHOOL ADMISSIONS GUIDE

2022

大学院入試ガイド 2022

経済学研究科 博士前期課程／博士後期課程

経営学研究科 修士課程

経営情報研究科 修士課程

人間科学研究科 修士課程 臨床心理学専攻／人間共生専攻

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| 募集人員・入試種別・入試日程・試験会場 | 2 |
| 大学院 3 つのポリシー | 3 |
| 各研究科アドミッション・ポリシー | 3 |
| 入試概要 | |
| 一般入試 | 5 |
| 社会人入試/サテライトコース（北浜社会人入試） | 6 |
| 外国人留学生入試 | 7 |
| 飛び級入試（春季のみ） | 8 |
| 学内特別入試 | 9 |
| 推薦入試 | 10 |
| 2020 年度 9 月入学・2021 年度 4 月入学入試結果 | 11 |
| 入学検定料・学費等納付金・個別入学資格審査 | 12 |
| インフォメーション（大学院入試説明会、よくある質問） | 13 |
| キャンパスマップ | 14 |

出願の際は、必ずそれぞれの入学試験要項で詳細を確認してください。

◆募集人員

| 研究科 | 課程 | 専攻 | 募集人員 |
|---------|--------|---------|------|
| 経済学研究科 | 博士前期課程 | 経済学専攻 | 10 |
| | 博士後期課程 | 経済学専攻 | 5 |
| 経営学研究科 | 修士課程 | 経営学専攻 | 50 |
| 経営情報研究科 | 修士課程 | 経営情報専攻 | 20 |
| 人間科学研究科 | 修士課程 | 臨床心理学専攻 | 10 |
| | | 人間共生専攻 | 10 |

※募集人員は、2022年度入学のすべての入試種別を合計したもの

◆入試種別(○は2022年度実施)

| | | 経済学 | | 経営学 | 経営情報 | 人間科学 | |
|-----------------------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| | | 博士前期 | 博士後期 | | | 臨床心理 | 人間共生 |
| 一般 | 秋季 | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ○ |
| | 春季 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 社会人 | 秋季 | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| | 春季 | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ |
| サテライトコース (北浜社会人入試) | 秋季 | — | — | ○ | ○ | — | — |
| | 春季 | — | — | ○ | ○ | — | — |
| 留学生 | 9月入学 | 秋季 | — | ○ | ○ | — | ○ |
| | 4月入学 | 秋季 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 春季 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 飛び級 | 春季 | ○ | — | ○(学内) | ○(学内) | — | — |
| 学内特別 | 秋季 | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 春季 | ○ | — | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 推薦 | 秋季 | — | — | — | — | ○ | — |
| | 春季 | — | — | — | — | ○ | — |

◆入試日程

| 入試時期 | 出願期間 | 試験日 | 合格者発表 |
|--|--|--------------------------|---------------|
| 2021年度9月入学 2022年度4月入学(秋季) (外国人留学生入試) | 2021年6月10日(木) ~6月17日(木) ※締切日必着 | 2021年7月17日(土) | 2021年7月27日(火) |
| 秋季 (留学生除く) | 2021年8月17日(火) ~8月26日(木) ※締切日消印有効 | 2021年9月18日(土) ・19日(日) | 2021年9月28日(火) |
| 春季 (留学生含む) | 2022年1月5日(水) ~1月12日(水) ※締切日消印有効 (留学生は締切日必着) | 2022年2月19日(土) ・20日(日) | 2022年3月2日(水) |

◆試験会場

本学(大隅キャンパス)

◆大学院 3 つのポリシー

ディプロマ・ポリシー

大阪経済大学大学院は、本学の建学の精神である「自由と融和」の伝統を生かし、学術的および実務的成果を探究することで社会における主体的な実践力を発揮する人材を育成します。そのため、各研究科・専攻において、専門的な学問の知識を教授する過程を編成し、所定の単位を修得し、かつ論文の審査に合格した者に対して、学位を授与します。

カリキュラム・ポリシー

大阪経済大学大学院は、各研究科・専攻で定めた課程に基づいて、研究の遂行ならびに高度職業人になるために必要な専門科目を体系的に編成したカリキュラムを提供します。講義科目は、多面的な研究方法の修得と、高度に専門的な知識の獲得、および論文作成のための礎づくりを目標に構成されています。一方、研究指導では、学生が選定する研究テーマに関して、指導教員から指導・助言が与えられるとともに、教員と学生および学生同士の主体的な議論を通して、専門知識を錬磨し、研究成果を自律的にまとめ上げることが求められます。

アドミッション・ポリシー

大阪経済大学大学院の教育目標に定める研究者ならびに高度職業人を育成するため、次のような意欲と資質を備えた学生を求めています。すなわち、高い基礎学力を備え、学問および実務に関する関心が高く、本学の建学の精神である「自由と融和」を志す者です。

博士前期課程・修士課程にあつては、各研究科・専攻の分野に関する学士相当程度の基礎知識を有するとともに、研究および論文作成について主体的に真摯に取り組む意欲が求められます。博士後期課程にあつては、専攻分野に関する高度に専門的な知識を有することはもちろん、研究を自律的に実践できるための研究方法と強い意欲が備わっていることが求められます。

このような学生を公正かつ適正に選抜するために、社会人入試や留学生入試、入試回数の複数化などの入試制度を通じて、多様な学生を広く国内外・学内外から受け入れます。

◆各研究科アドミッション・ポリシー

経済学研究科

【教育目標】

経済学研究科は、経済学の理論と応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与する人材の育成を目標としています。

博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を受け、経済学における研究能力あるいは高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を培うことを目標とし、研究コース、税理士養成コース、ベーシックコースを設け、理論的、応用的研鑽を積みまます。

博士後期課程は、経済学について、研究者として自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目標としています。

【求める大学院生像】

1. 博士前期課程
 - (1) 研究コース
経済学の理論と応用に関する研究を行い、博士後期課程へ進学して自立した研究者となることに強い意欲を持った人を求めています。
 - (2) 税理士養成コース
経済学を基礎としながら、財政学や税法の理論と応用を研究し、広い視野と深い洞察力を身に着けた税理士となることに強い意欲を持った人を求めています。
 - (3) ベーシックコース
経済学の理論と応用あるいは国内外の地域政策の理論と応用を研究・調査し、専門知識を生かした高度専門職業人志望者や生涯学習に強い意欲を持った人を求めています。
2. 博士後期課程
前期課程での研究を土台として、経済学の理論と応用に関するさらに深い研究を通じて独自の研究成果を生み出し、博士学位を取得することに強い意欲を持った人を求めています。

経営学研究科

新しいビジネスの仕組みを構想・実現できる研究者並びに高度職業人を育成するために、次のような意欲と資質を備えた学生を求めています。すなわち、高い基礎学力を備え、経営およびビジネス法分野の学術研究および実務への関心が高く、本研究科がカリキュラム・ポリシーに定める『経営と法の融合』を志す者です。経営・ビジネス法分野に関する学士相当程度の基礎知識を有するとともに、研究および論文作成について主体的に真摯に取り組む意欲が求められます。ビジネスを主導する人材育成を目指して、多様性のある教育・研究環境を構築するために、社会人入試や留学生入試、入試回数の複数化などの入試制度を通じて、多様な学生を広く国内外・学内外から受け入れる公正かつ適正な選抜を実施します。

【求める大学院生像】

本研究科が求める大学院生は、上記の方針を理解し、経営と法の両面に精通し新しいマネジメント体系を構想・実現したいという強い意欲を持った人々です。年齢や職業などは問いません。実際、企業経営者や管理職などの企業人、税理士や中小企業診断士などの専門職業人、研究者志望などの留学生や一般学生たちを受け入れています。また、税理士や不動産鑑定士、中小企業診断士の資格取得を目指す人たちも対象となります。(一定の審査要件がありますが、大卒以外の人にも個別資格審査による受験を認めています。)

経営情報研究科

経営情報研究科の教育目標に定める人材を育成するため、経営情報研究科は、次のような意欲と能力を備えた学生を受け入れます。

- ・情報技術、企業、ビジネス、社会の諸問題に強い関心を持ち、専門分野において学士課程相当の知識と専門性がある者。
- ・主体性をもって学ぶことができ、指導教員やその他の多様な学生とコミュニケーションをとり協働できる者。
- ・専門性と技術力を備えた職業人として、社会の発展のために積極的に貢献する志をもつ者。

また、このような学生を適正に選抜するために、税理士等の専門職業人を目指す者、企業人、大学既卒者・卒業見込者、外国人留学生等を対象に、多様な選抜方法を実施します。

人間科学研究科

【教育目標】

人間科学研究科では、複雑化した現代社会に「生きる人間」を、心、身体、社会、文化の視点からとらえ、また人間社会の諸問題を多角的に研究するために、「臨床心理学専攻」と「人間共生専攻」の2専攻を設置しています。

臨床心理学専攻では、人びとの心の悩みに寄り添い、さまざまな心の問題に対応できる臨床心理士・公認心理師の養成を目標としています。そのために、学校領域、福祉領域、医療領域の3領域における外部での現場実習だけでなく、本学心理臨床センターでの内部実習(心理検査や心理療法)を通して、「高い技能と志をもつ臨床家」の育成を目指しています。

人間共生専攻では、「スポーツ健康」と「メディア社会」の2コースを設置しています。スポーツ健康コースでは、基礎的知識はもちろん、スポーツ健康分野の諸課題に学術的関心をもち、問題解決の意欲と行動力をもった人材の育成を目標としています。メディア社会コースでは、グローバル化・高度情報化が進む現代社会にあって、メディアの機能や役割を熟知するとともに、調査・分析など実践的・実務的なスキルをもった専門職業人の養成を目指しています。

【求める大学院生像】

1. 大きく変貌しつつある現代社会の多様な諸問題に関心があり、その解決に向けて学問的に貢献しようとする志をもち、自立的に研究を進めていく意欲のある学生。
2. 現代社会における複雑な諸問題に多角的にアプローチするための、幅広い視野と柔軟な思考力、優れたコミュニケーション能力とグローバル化に対応する語学力をもつ学生。
3. 《臨床心理学専攻》臨床心理学を理論的に学ぶとともに、臨床心理実習・心理実践実習において、謙虚に自他を知り、意欲的に学ぶ学生。
《人間共生専攻》 専門知識を理論的に学ぶと同時に、それを方策提言や諸活動の支援、人的マネジメントなどに活かす、行動力や応用力に富んだ学生。

◆入試概要

※以下はあくまで概要です。詳細は、出願する研究科の入学試験要項で必ず確認してください。

一般入試

【2022 年度 試験実施研究科】

| | |
|-----|--------------|
| 秋 季 | 経済学、経営学、人間科学 |
| 春 季 | 全研究科 |

【出願資格】

《博士前期・修士》

日本の大学を卒業した者、または 2022 年 3 月までに卒業見込みの者

大学院入学資格を有する者

本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

《博士後期》

日本または外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2022 年

3 月までに授与される見込みの者

本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|------|--------|-----------------|----------------------|
| 経済学 | 博士前期 | 研 究 | 専門科目、外国語、口頭試問 | 各 100 点 |
| | | 税理士養成 | 専門科目、小論文、口頭試問 | 各 100 点 |
| | | ベーシック | 小論文、口頭試問 | 各 100 点 |
| | 博士後期 | | 外国語、口頭試問 | 各 100 点 |
| 経営学 | 修 士 | | 専門科目(2 科目)、口頭試問 | 専門各 50 点 口頭 100 点 |
| 経営情報 | 修 士 | | 専門科目、口頭試問 | 各 100 点 |
| 人間科学 | 修 士 | 臨床心理学 | 1 次試験:外国語、専門科目 | 各 100 点 |
| | | | 2 次試験:口頭試問 | 150 点 |
| | | 人間共生 | 外国語、専門科目、口頭試問 | 各 100 点 |

社会人入試

【2022 年度 試験実施研究科】

| | | |
|-------|----------|-------------------------|
| 秋季、春季 | 社会人 | 経済学、経営学、経営情報、人間科学(人間共生) |
| | サテライトコース | 経営学、経営情報 |

【出願資格】※社会人入試・サテライトコース共通

《博士前期・修士共通》

- 日本の大学を卒業した者
- 大学院入学資格を有する者
- 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

《経済学博士前期・経営学・経営情報》

- 日本の大学を 2022 年 3 月までに卒業見込みの者
- 大学院入学時点で社会人(有職者)としての実務経験が 2 年以上の者

《博士後期》

- 大学院入学時点で満 30 歳以上である者
- 修士学位もしくは修士学位に相当する学位を授与された者、または 2022 年 3 月までに授与される見込みの者
- 本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|------|--------|------|-------|
| 経済学 | 博士前期 | ベーシック | 口頭試問 | 100 点 |
| | 博士後期 | | 口頭試問 | 100 点 |
| 経営学 | 修士 | | 口頭試問 | 100 点 |
| 経営情報 | 修士 | | 口頭試問 | 100 点 |
| 人間科学 | 修士 | 人間共生 | 口頭試問 | 100 点 |

サテライトコース(北浜社会人入試)

※講義は主に北浜キャンパスで開講します。

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|----|--------|----------|---------|
| 経営学 | 修士 | 税法ゼミ | 小論文、口頭試問 | 各 100 点 |
| | | 税法ゼミ以外 | 口頭試問 | 100 点 |
| 経営情報 | 修士 | | 小論文、口頭試問 | 各 100 点 |

外国人留学生入試

【2021年度9月入学、2022年度4月入学 試験実施研究科】

| | | |
|------|-------|---------------------|
| 9月入学 | 秋季 | 経営学、経営情報、人間科学(人間共生) |
| 4月入学 | 秋季、春季 | 全研究科 |

【出願資格】

《博士前期・修士共通》

外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または入学までに修了する見込みの者(高等教育自学考試は含めません)

外国人留学生として日本の大学を卒業した者、または入学までに卒業見込みの者

本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

※「留学」の在留資格を取得または更新できる者

※入学時には身元保証人(日本に在住する独立生計を営む者)が必要です

《経済学博士前期・経営情報》

2019年4月以降に受験した日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、日本語検定、実用日本語検定のいずれかの成績通知書(証明書)または認定書のコピー、もしくは日本語学校等による日本語能力の証明書(本学所定)を提出できる者

《博士後期》

日本または外国において修士の学位や専門職学位を授与された者、または2022年3月までに授与される見込みの者

本学大学院において、個別入学資格審査により認められた者

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻/コース | 試験科目 | 配点 |
|------|------|--------|---------------|-------|
| 経済学 | 博士前期 | 研究 | 専門科目、口頭試問 | 各100点 |
| | 博士後期 | | 口頭試問 | 100点 |
| 経営学 | 修士 | | 外国語、専門科目、口頭試問 | 各100点 |
| 経営情報 | 修士 | | 専門科目、口頭試問 | 各100点 |
| 人間科学 | 修士 | 臨床心理学 | 1次試験:外国語、専門科目 | 各100点 |
| | | | 2次試験:口頭試問 | 150点 |
| | | 人間共生 | 外国語、専門科目、口頭試問 | 各100点 |

飛び級入試(春季のみ)(※経営学・経営情報は学内のみ)

【2022 年度 試験実施研究科】

春 季 | 経済学 博士前期、経営学、経営情報

【出願資格】

次の条件をすべて満たしている者

《経済学》

- (1) 学部 3 年次に在籍している者
- (2) 2 年次修了時に、卒業に必要な単位の 6 割以上を修得し、かつその平均点が 85 点以上またはその 85%以上が「優」の評価を得ている者

《経営学》

- (1) 本学 3 年次に在籍している者
- (2) 3 年次春学期修了時に、卒業に必要な単位 100 単位以上を修得し、高得点の科目の順に 100 単位を選び、その平均点が 80 点以上の者

《経営情報》

- (1) 本学 3 年次に在籍している者
- (2) 2 年次修了時に、卒業に必要な単位の 6 割以上を修得し、かつその平均点が 85 点以上またはその 85%以上が「優」の評価を得ている者

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|------|--------|---------------|---------|
| 経済学 | 博士前期 | 研究 | 専門科目、外国語、口頭試問 | 各 100 点 |
| | | 税理士養成 | 専門科目、小論文、口頭試問 | 各 100 点 |
| 経営学 | 修士 | | 専門科目、口頭試問 | 各 100 点 |
| 経営情報 | 修士 | | 専門科目、口頭試問 | 各 100 点 |

学内特別入試

【2022 年度 試験実施研究科】

秋季、春季 | 博士後期課程を除く全研究科

【出願資格】

《共通》

本学 4 年次に在籍し、2022 年 3 月までに卒業見込みの者

《経済学》

次の条件をすべて満たしている者

- (1) 3 年次修了までに、卒業に必要な単位 100 単位以上(外国語はすべて)を修得済みの者
- (2) 演習担当教員またはそれに準ずる教員から推薦された者
- (3) 下記の(a)(b)いずれか 1 つを満たしている者

(a)(1)の卒業必要単位のうち高得点の科目順に 100 単位を選び、その平均点が 80 点以上であること

(b)下記のうちいずれか 1 つに該当すること

税理士試験 1 科目合格、日本商工会議所簿記検定 1 級、法学検定 2 級、ビジネス実務法務検定 2 級、実用英語技能検定準 1 級、国際連合公用語英語検定試験B級、TOEIC600 点、TOEFL iBT61 点(PBT500 点、CBT173 点)、経済学検定「ERE」「ERE ミクロ・マクロ」B⁺

《経営学》

3 年次修了までに、卒業に必要な単位 90 単位以上を修得し、下記(a)(b)(c)のいずれかを満たしている者

(a)上記の卒業必要単位のうち高得点の科目順に 90 単位を選び、その平均点が 75 点以上であること

(b)下記のうちいずれか 1 つに該当すること

中小企業診断士 1 次試験合格、リテールマーケティング(販売士)検定 1 級の 4 科目以上合格、税理士試験 1 科目以上合格、日本商工会議所簿記検定 1 級、実用英語技能検定準 1 級、国際連合公用語英語検定試験B級、TOEIC730 点、TOEFL iBT79 点(PBT550 点、CBT213 点)、法学検定 2 級、ビジネス実務法務検定 2 級、宅地建物取引主任者試験合格

(c)演習担当教員または学部長から推薦された者

《経営情報》

演習担当教員またはそれに準ずる教員から推薦された者

《人間科学 臨床心理学》

3 年次修了までに、卒業に必要な単位 110 単位以上(外国語はすべて)を修得済みの者で、公認心理師受験資格に必要な科目のうち 20 科目(2022 年 3 月卒業見込の者は 18 科目)を修得し、かつその平均点が 80 点以上である者

《人間科学 人間共生》

演習担当教員またはそれに準ずる教員から推薦された者

※推薦のガイドラインは入学試験要項に記載

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|------|--------|----------|-------|
| 経済学 | 博士前期 | 研究 | 口頭試問 | 100点 |
| | | 税理士養成 | 小論文、口頭試問 | 各100点 |
| 経営学 | 修士 | 税法ゼミ | 小論文、口頭試問 | 各100点 |
| | | 税法ゼミ以外 | 口頭試問 | 100点 |
| 経営情報 | 修士 | | 口頭試問 | 100点 |
| 人間科学 | 修士 | 臨床心理学 | 口頭試問 | 100点 |
| | | 人間共生 | 口頭試問 | 100点 |

〔出願資格早見表〕◎…全員 ○…該当者のみ

| | 経済学 | 経営学 | 経営情報 | 人間心理 | 人間共生 |
|------|----------|----------|------|----------|------|
| 必要単位 | 100単位 | 90単位 | — | 110単位 | — |
| 平均点 | ○(80点以上) | ○(75点以上) | — | ◎(80点以上) | — |
| 推薦書 | ◎ | ○ | ◎ | — | ◎ |
| 資格等 | ○ | ○ | — | — | — |

推薦入試 ※「推薦入試」は本学以外の学生が対象です。本学生は「学内特別入試」に出願してください。

【2022年度 試験実施研究科】

| | |
|-------|-------------|
| 秋季、春季 | 人間科学(臨床心理学) |
|-------|-------------|

【出願資格】

次の条件をすべて満たしている者

- (1) 日本の大学の4年次に在籍し、2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 演習担当教員またはそれに準ずる教員から推薦された者

※推薦のガイドラインは入学試験要項に記載

【試験科目・配点】

| 研究科 | 課程 | 専攻／コース | 試験科目 | 配点 |
|------|----|--------|------|------|
| 人間科学 | 修士 | 臨床心理学 | 口頭試問 | 100点 |

◆2020 年度 9 月入学・2021 年度 4 月入学 入試結果

経済学研究科

| | 課程 | 入試種別 | コース | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続き者 | 倍率 |
|----|------|------|-------|-----|-----|-----|--------|-----|
| 秋季 | 博士前期 | 一般 | 税理士養成 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1.0 |
| 春季 | 博士前期 | 一般 | 税理士養成 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1.0 |
| | | 飛び級 | 研究 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | 留学生 | 研究 | 4 | 3 | 1 | 1 | 3.0 |
| | 博士後期 | 留学生 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |

経営学研究科

| | 課程 | 入試種別 | コース | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続き者 | 倍率 |
|----|----|---------|--------|-----|-----|-----|--------|-----|
| 秋季 | 修士 | 学内特別 | 税法ゼミ | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | サテライト一般 | 税法ゼミ以外 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | | 税法ゼミ | 19 | 18 | 11 | 9 | 1.6 |
| | | 留学生 | 9月入学 | 6 | 5 | 3 | 3 | 1.7 |
| | | 留学生 | 4月入学 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2.0 |
| 春季 | 修士 | 学内特別 | 税法ゼミ以外 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1.0 |
| | | 学内特別 | 税法ゼミ | 1 | 1 | 0 | - | - |
| | | サテライト一般 | 税法ゼミ以外 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1.0 |
| | | | 税法ゼミ | 55 | 45 | 22 | 22 | 2.0 |
| | | 留学生 | | 16 | 14 | 8 | 5 | 1.8 |

経営情報研究科

| | 課程 | 入試種別 | コース | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続き者 | 倍率 |
|----|----|---------|------|-----|-----|-----|--------|-----|
| 秋季 | 修士 | 留学生 | 9月入学 | 3 | 3 | 3 | 3 | 1.0 |
| 春季 | 修士 | 学内特別 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | サテライト一般 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 2.0 |
| | | 留学生 | | 5 | 5 | 4 | 4 | 1.3 |

人間科学研究科

| | 課程 | 専攻 | 入試種別 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学手続き者 | 倍率 |
|----|----|-------|----------|-----|-----|-----|--------|-----|
| 秋季 | 修士 | 臨床心理学 | 一般 | 11 | 11 | 3 | 2 | 3.7 |
| | | | 学内特別 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | | 推薦 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1.0 |
| | | 人間共生 | 留学生/9月入学 | 1 | 1 | 0 | - | - |
| 春季 | 修士 | 臨床心理学 | 一般 | 4 | 4 | 1 | 1 | 4.0 |
| | | | 推薦 | 1 | 1 | 0 | - | - |
| | | | 留学生 | 1 | 1 | 0 | - | - |
| | | 人間共生 | 留学生 | 3 | 2 | 2 | 2 | 1.0 |

◆入学検定料

35,000 円

◆学費等納付金

2021 年度実績(2022 年度分は、入学試験要項をご覧ください)

(単位:円)

| | | 年 額 | 春 学 期 | 秋 学 期 |
|-------|--------|---------|---------|---------|
| 入 学 金 | | 200,000 | 200,000 | — |
| 学 費 | 授 業 料 | 530,000 | 265,000 | 265,000 |
| | 施設設備資金 | 140,000 | 70,000 | 70,000 |
| 諸会費 | 大経学会費 | 1,000 | 1,000 | — |
| 合 計 | | 871,000 | 536,000 | 335,000 |

※人間科学研究科臨床心理学専攻は、臨床心理実習費として 1 学期につき 60,000 円
(年額 120,000 円)が別途必要です。

- (1) 本学卒業生および本学大学院修了生が入学する場合は、入学金が免除されます。
- (2) 私費外国人留学生には、学費減免を願い出ることができる制度があります(認定基準があります)。詳細は、国際部国際交流課にお問い合わせください。

個別入学資格審査

本学大学院において、日本の大学を卒業した者(博士後期を希望する場合は、修士の学位または専門職学位を有する者)と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。認定された者は本学大学院に出願することができます。

対象者

本学大学院の出願資格を有しない者で、大学院入学までに 22 歳(博士後期を希望する場合は 24 歳)に達する者

※研究科・入試種別によって条件が異なる場合があります。

申請期間

【秋季】外国人留学生:2021 年 5 月 25 日(火)~6 月 1 日(火) [締切日必着]

一般、社会人:2021 年 7 月 6 日(火)~7 月 13 日(火) [締切日必着]

【春季】2021 年 11 月 24 日(水)~11 月 30 日(火) [締切日必着]

※必要に応じ面接を課す場合があります。

詳細は、各研究科の入学試験要項を確認してください。

◆インフォメーション

●大学院入試説明会

毎年2回(6月頃と12月頃を予定)、大隅キャンパスにて開催しています。入学試験要項や過去問題集の配付や本学教授陣による個別相談などを行っています。事前申込不要・参加費無料です。開催日程など詳細は、本学ホームページ「入試情報サイト」をご確認ください。

●よくある質問

Q. 税理士試験免除を希望しているのですが、どの研究科がいいでしょうか？

A. 経済学研究科、経営学研究科、経営情報研究科で税理士試験免除の論文指導を行っています。それぞれの特長は以下のとおりです。詳細は、本学教務部大学院事務室にお問い合わせください。

| 研究科 | 経済学 | 経営学 | 経営情報 |
|---------|------|-------------------------|-----------|
| 科目免除対象 | 税法科目 | 税法科目・会計科目 | 会計科目 |
| 開講時間 | 昼間 | 平日夜間・土曜昼間 (会計科目は要相談) | 平日夜間・土曜昼間 |
| 主なキャンパス | 大隅 | 北浜(税法) 大隅(会計) | 北浜 |

Q. 臨床心理士、公認心理師を目指していますが、受験資格を得られますか？

A. 人間科学研究科臨床心理学専攻は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。また、公認心理師受験資格に対応したカリキュラムを用意しています。詳細は、本学教務部大学院事務室にお問い合わせください。

Q. 大学院生を対象とした奨学金はありますか？

A. 給付型奨学金(返還不要)、貸与型奨学金(返還必要)があります。

給付型奨学金は、入試成績、学業成績等に基づき対象者を決定するため、申し込みは不要です。

貸与型奨学金は、日本学生支援機構から貸与を受けるもので、入学後に申し込みが必要です。

詳細は、独立行政法人日本学生支援機構(奨学金)のホームページでご確認ください。

この他、学外の奨学金財団の募集がある場合は、都度、学内掲示板等で案内しています。

Q. 教員との個別相談を希望しています。

A. 本学ホームページ「入試情報サイト」より申し込みを受け付けています。

詳細は、そちらをご確認ください。

◆キャンパスマップ

大隅キャンパス

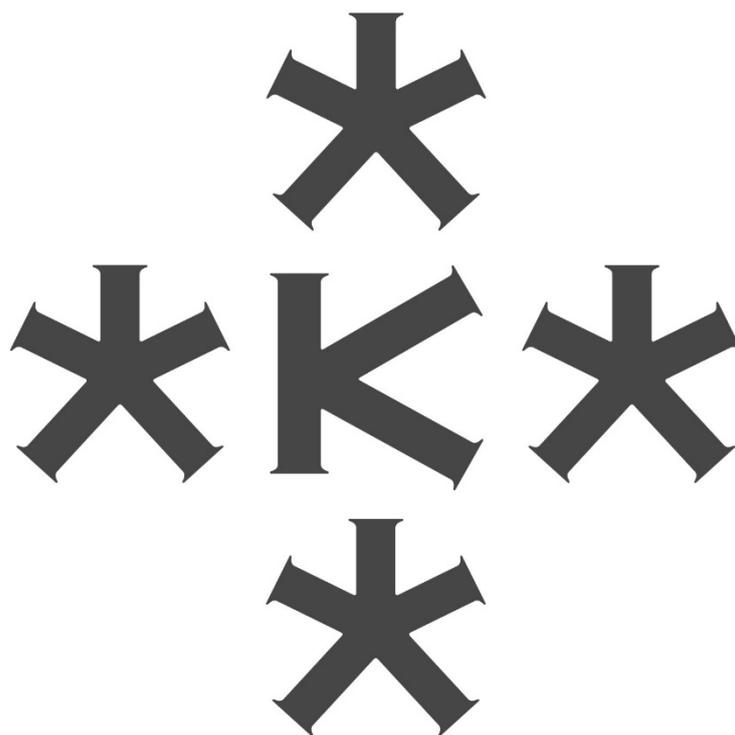


- 阪急京都線「上新庄」駅下車 徒歩約 15 分
- 大阪メトロ今里筋線「瑞光四丁目」駅下車 徒歩約 2 分

北浜キャンパス



- 京阪本線・大阪メトロ堺筋線「北浜」駅下車 直結
- 大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」駅下車 徒歩約 7 分(地下道で直結)
- 京阪中之島線「なにわ橋」駅下車 徒歩約 1 分



大阪経済大学

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8 TEL06-6328-2003 (入試部直通)

WEB サイト : <https://www.osaka-ue.ac.jp>

入試情報サイト : <https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance>